

[養殖状況]

地区	養殖状況	
千葉北部地区	生長「良好」，色「普通～浅い」	大型ケイ藻の発生が継続中のためリンが基準値以下で低迷中。
木更津地区	生長「良好」，色「普通～やや浅い」	大型ケイ藻の発生が継続中のためリンが基準値以下で低迷中。
富津地区	生長「良好」，色「普通～やや浅い」	クロダイ食害と沖合水波及は小康状態。リンが基準値以下に低下。

[気象・海況] リンの低迷続く

- 水温 前年より約1℃高め。ここ数日の高気温の影響で大きく上昇。
千葉北部 12℃台，木更津地区 12℃前後，富津地区 13℃台
- 栄養塩 全域で『窒素は基準値以上』，『リンは基準値以下』で推移（表1）
この原因は，リンの絶対量が少ない状況で，低栄養でも増殖できる大型珪藻ユーカンピアが東京湾全域で発生しているため。
- 沖合水 散発的に湾内に波及している

表1 水質観測結果(3/3, 6)

(μg/L)	窒素	リン
船橋	327	1
木更津	292	1
富津ベタ	299	5
2海堡下	211	7
大貫ベタ	146	7
天羽沖	123	10
基準値	100以上	10以上
検出限界値	5	5

[今後の留意点] 粘り強く生産を継続!

○低栄養対策

現状，窒素は基準値以上で推移しているため，極端な色落ちが発生する可能性は低いと思われます。ただし，大型ケイ藻ユーカンピアは，長期間にわたり発生が続く傾向にあるため，色があるうちに積極的に摘採を進めてください。

○あかぐされ病対策

現状，気温は高いものの降水量が少なく，あかぐされ病の発生は一部で留まっています。今後も降水量は少ない見込みですが，本病に対しては引き続き，蔓延する前に先手を打って対策を行うようにしてください。